

包括	活動目標（各包括が掲げた独自の目標）	主な支援センター業務
地域包括支援センター運営事業 包括的支援事業：総合相談支援業務		
富士松	地域の高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続できるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ネットワーク構築 ・実態把握業務 ・総合相談業務 等
雁が音	地域の高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続できるようにする。	
中部	地域の高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができる。	
中央	地域のネットワーク構築を継続する。	
依佐美	地域の状況把握・ニーズ把握をし、地域で解決に向けて話し合いの場をつくる。	
朝日	センターの存在が住民や関係機関へ周知され、相談しやすく、頼られるワンストップ総合相談窓口を目指す。	
基幹型	地域包括ケアシステムが構築されるよう、各地域包括支援センターの総合相談支援業務の後方支援を行う。	
地域包括支援センター運営事業 包括的支援事業：権利擁護業務		
富士松	高齢者が住み慣れた地域において尊厳ある生活を維持し、安心して暮らすことが出来るよう、権利侵害の予防や対応、権利行使の支援等、専門性に基づいた権利擁護のために必要な支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度の活用・促進 ・高齢者虐待への対応 ・困難事例への対応 ・消費者被害への対応 等
雁が音	相談状況により専門的・継続的な視点からの支援を行う。	
中部	権利侵害を受けている、または受ける可能性が高い高齢者が地域で安心して尊厳のある生活ができる。	
中央	地域住民が安心して生活できるよう支援する。	
依佐美	早期発見・早期対応ができるように周知する。発生した場合は、迅速に対応する。	
朝日	高齢者の権利擁護だけでなく、世帯が抱える課題（障害の権利擁護等）にも目を向け、関係機関に繋げられるよう支援を行う。	
基幹型	成年後見制度活用を含め、地域の高齢者の権利が擁護されるように支援を行う。	

包括	活動目標（各包括が掲げた独自の目標）	主な支援センター業務
地域包括支援センター運営事業 包括的支援事業：包括的・継続的ケアマネジメント支援業務		
富士松	包括的・継続的ケアマネジメントの実践が可能な環境整備と、個々の介護支援専門員等への支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・包括的・継続的ケアマネジメントの体制構築に向けた取り組み ・介護支援専門員に対する支援等
雁が音	包括的・継続的なサービスの提供、社会資源を活用した、ケアマネジメントを行う。	
中部	地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、介護支援専門員の実践力の向上を図る。	
中央	地域の介護支援専門員の資質向上を支援する。	
依佐美	各関係機関と連携し、切れ目のない支援体制を構築する。	
朝日	医療機関や地域の関係機関との連携を図る取り組みや、関係者が参加しやすい勉強会の開催を心掛け、包括的・継続的ケアマネジメントの体制を構築する。	
基幹型	ケアマネ連絡会事務局として介護支援専門員への支援を行う。	
地域包括支援センター運営事業 介護予防・日常生活支援総合事業		
富士松	介護予防の拠点として、高齢者の実態把握と介護予防マネジメントを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・第1号介護予防支援事業 ・一般介護予防事業等
雁が音	介護予防の拠点として、高齢者の実態把握と介護予防マネジメントを行う。	
中部	心身の状況等に応じて対象者自らの選択に基づき、サービスが包括的かつ効果的に実施できるよう必要な援助を実施する。	
中央	高齢者の自立支援に向けた、計画作成に努める。	
依佐美	自立支援、介護予防を図ると共に、コロナ禍でも活動している地域の情報を収集し、提供する。	
朝日	自立支援、介護予防支援を取り入れたマネジメントの質を向上させ、また、インフォーマルサービス等を積極的に取り入れられるようにする。	
基幹型	各地域包括支援センターが行う介護予防支援業務の全般的な後方支援を行う。	

包括	活動目標（各包括が掲げた独自の目標）	主な支援センター業務
地域包括支援センター運営事業 その他（自由記述）		
富士松	支援センターのPR、保健・福祉・地域情報の発信による広報活動の推進。見守り、早期発見、早期対応のネットワーク強化。	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防の推進・啓発 ・センター職員の実践力・資質向上 ・多職種連携 ・基幹型センター業務 ・介護予防教室の実施 ・各種研修への参加 等
雁が音	第8期刈谷市介護保険事業計画 刈谷市高齢者福祉計画に基づき取り組みを実施する。	
中部	<ul style="list-style-type: none"> ①担当地域の高齢者ができる限り要介護状態にならずに生活をおくることができるような意識づくり。 ②高齢者の総合相談機能としてのセンターのボトムアップ。 ③多職種、他機関との地域包括ケアネットワーク構築。 	
依佐美	地域への啓発・自己の自己研鑽を行う機会を作る。	
朝日	ICTやオンライン会議機能を活用することを心掛け、医療と介護の連携を強化でき、地域の介護予防の活性化を図る。	
基幹型	地域の実情に応じた支援が展開されるように、各地域包括支援センター業務全般の後方支援を行う。	
認知症総合支援事業 認知症地域支援推進員業務		
富士松	医療・介護の支援ネットワークの構築。 認知症対応力の向上。	<ul style="list-style-type: none"> ・推進員業務における、ネットワークの構築、業務の周知、環境整備 ・医療・介護・地域支援サービスの連携を図る事業 ・認知症の人とその家族を支援する事業 ・コロナ禍で安全に運営できる体制確立 等
雁が音	医療・介護の支援ネットワークの構築。 認知症対応力の向上。	
中部	刈谷市グループホーム連絡会活動の再形成。 認知症ケアシステムの構築に向けた取り組みの強化。	
中央	認知症になっても住み慣れた地域で生活できるような環境づくりをする。	
依佐美	認知症支援に関する活動再開を支援し、当事者や介護家族が安心して地域での生活を継続することができるよう支援する。	
朝日	認知症に関する様々な視点での普及啓発活動を行い、利用者やその家族等が住みやすい地域づくりを行う。	

包括	活動目標（各包括が掲げた独自の目標）	主な支援センター業務
認知症総合支援事業 認知症地域支援推進員業務(機能強化型)		
中部	刈谷市認知症関連事業への運営協力及び認知症地域支援推進員の連携体制強化（機能強化型）	<ul style="list-style-type: none"> ・各センターへの後方支援 ・認知症困難事例に関する相談体制整備 ・介護サービス事業者の認知症ケアに関する実態調査の実施 ・地域活動を展開する団体との連携体制構築（多職種協働）等
認知症総合支援事業 認知症初期集中支援チーム業務		
富士松	認知症初期集中支援チームによる認知症の早期発見、早期対応に向けた支援体制を構築。	<ul style="list-style-type: none"> ・支援対象者の把握・決定・訪問 ・アセスメントの実施 ・チーム員会議の開催 ・直接的支援の実施 ・モニタリング 等
雁が音	<ul style="list-style-type: none"> ①関係機関等とのネットワークの充実。 ②初期集中支援チームの周知、早期発見の体制整備。 ③処遇困難ケースへ対応体制整備。 	
中部	医療介護サービスへつながっていない認知症事例の充実した初動介入体制の構築の実現。	
中央	認知症になっても住み慣れた地域で生活できるような環境づくりをする。	
依佐美	認知症初期集中支援チームの周知を図り、認知症の本人、家族が安心して地域で暮らせる支援体制を構築する。	
朝日	認知症の人やその家族へ早期に関わるチームとして、効果的介入支援方法について常に検討し、医療と介護の連携強化や早期診断、早期対応に向けた体制の構築を図る。	

包括	活動目標（各包括が掲げた独自の目標）	主な支援センター業務
生活支援体制整備事業 資源開発		
富士松	地域の課題を整理し、新たな資源を開発する。 人的資源や担い手を見つける。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のニーズと資源の状況の見える化、問題提起 ・生活支援の担い手の要請やサービスの開発 ・地域課題の把握分析及び解決に向けての方策の検討 等
雁が音	雁が音地域のニーズを把握し、支援体制を整え、互助の強化に努める。 高齢者が生きがいを持って活動できる場を設ける。	
中部	地域における生活支援・介護予防サービス提供体制整備に向けた取り組みの推進。	
中央	地域ニーズと社会資源の状況の見える化、問題提起を行う。 生活支援の担い手の養成やサービスの開発に努める。	
依佐美	withコロナでの活動が行えるよう支援方法を当事者と考える機会をつくる。	
朝日	フォーマル・インフォーマルな情報を支え合いガイドにまとめ、広く地域住民に周知する。地域活動の活性化を図れるよう支援を行う。	
生活支援体制整備事業 ネットワーク構築		
富士松	地域の中で助け合いのネットワークを構築する。 コーディネーター同士で連携を図れるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・関係者のネットワーク化 ・コーディネーター間での情報共有及び連携 ・多様な活動主体への働きかけ ・地縁組織等多様な活動主体への協力依頼等の働きかけをし、目指す地域の姿の共有、意識の統一を行う 等
雁が音	コーディネーター間での連携を図れるようにする。	
中部	地域の支援者、関係機関との連携・協働を図る。	
中央	関係者のネットワーク化を図る。 コーディネーター間で情報共有及び連携を行う。	
依佐美	住み慣れた地域で暮らし続けられるよう関係者と顔つなぎを行う。	
朝日	話し合いなどの機会を通じて、関係機関から情報収集と、顔の見える関係性づくりを行い、日頃から連携を取りやすい環境づくりを行う。	

包括	活動目標（各包括が掲げた独自の目標）	主な支援センター業務
生活支援体制整備事業 ニーズと取組のマッチング		
富士松	ニーズに見合う取り組みや資源がスムーズにマッチングできるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズとサービスのマッチング ・専門職と協力し支援者に合ったサービスに繋げる 等
雁が音	地域資源を有効に活用することができるようにする。	
中部	ニーズの確認と必要な資源等へのマッチング。	
中央	ニーズとサービスのマッチングをはかる。	
依佐美	地域課題を解決するために分かりやすく説明・提供できるようにする。	
朝日	社会資源を様々な媒体等から把握し、高齢者や団体等のニーズに対し、親切丁寧な対応なマッチングを行っていく。	
生活支援体制整備事業 その他		
富士松	生活支援コーディネーターを地域に浸透させることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発活動（コーディネーターの周知） ・生活支援・介護予防体制整備推進協議会への参加 等
雁が音	コーディネーターの役割を地域住民が認識することができる。	
中部	生活支援コーディネーターの機能強化。	
依佐美	課題解決に向けて情報共有や教養を高める。	
朝日	協議体と委員との協働・連携を常に心がけ、住民活動や企業CSRの活動の活性化を図っていく。	

包括	活動目標（各包括が掲げた独自の目標）	主な支援センター業務
地域ケア会議推進事業		
富士松	①課題が複雑、解決困難なケースの解決 ②ネットワーク構築及び連携。 ③地域課題の発見及び資源の開発。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアシステムの構築 ・地域ケア会議の開催 ・ケアマネジメント力の向上を図るための後方支援や研修会等の企画 ・支援者のスキルアップと関係機関との連携、協働等
雁が音	①課題が複雑、解決困難なケースの解決 ②ネットワーク構築及び連携。 ③地域課題の発見及び資源の開発。	
中部	地域包括ケア推進に向けて、各機能と有機的な関係作り～地域の支援者を含めた介護・福祉・保険・医療等の多機関・多職種連携～ ①住み慣れた地域が高齢者にとって住みよい地域づくりに向け、他機関との顔の見える関係作り、相互連携。 ②地域ケア会議を通して担当地域のニーズや課題を把握、整理、必要な社会資源の整備・検討。 ③支援者間の連携を図り、地域の支援力向上を図る。	
中央	個別課題解決、ネットワークの構築、地域課題発見、地域づくり・資源開発、政策形成に努める。	
依佐美	個別ケース・地域課題を地域住民や関係機関を交えて共有する。	
朝日	関係機関と顔の見える関係づくりと民生委員を中心とした日頃の支援でみえてくる高齢者の困りごとを丁寧に聞き取り、話し合いの場や検討の場を重ねることで、地域課題の把握を行う。また、円滑な連携方法とその具体策を共有することで、地域の課題を解決を目指す。	